

# 2013年 なにわホネホネ団 結成10周年

こいからも剥きまします☆



題字「ほねほねボード」前田路団員 作

ホネホネ団通信 18号 2013年1月20日発行  
 なにわホネホネ団事務局  
 〒546-0034  
 大阪市東住吉区長居公園 1-23 大阪市立自然史博物館  
 TEL : 06-6697-6221 FAX : 06-6697-6225  
 wadat@mus-nh.city.osaka.jp

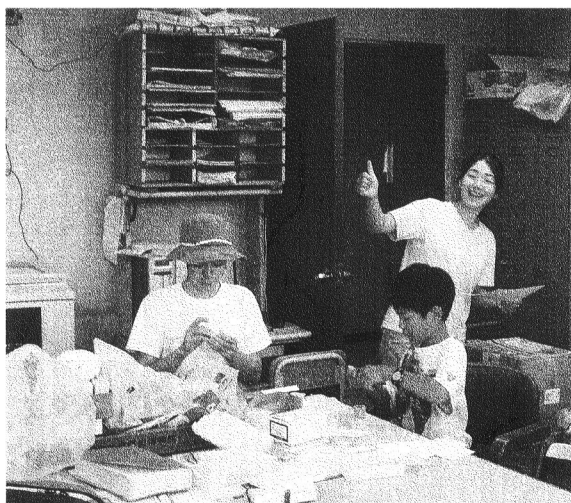
ホネホネ団では、2011年から博物館好きの人たちによる博物館の支援をテーマに、東北沿岸の博物館へ出張子どもワークショップに行っています。ホネホネと西日本博物館協会による混成

## 活動報告

### 東北遠征団感想

私は第1回岩手遠征、第3回アクアマリンふくしま遠征、第4回南三陸遠征に参加しました。第1回の遠征は高校3年生の時、受験を控えてびりびりする高校の教室を勢いで飛び出して参加しました。被災地のために何かしたくて、ほうっておけなくて、勢いでも被災地の負担にはならないように細心の注意を払って行ったのが第1回の遠征でした。「だいたいきれいになったんですよ」と被災地の人たちは言いましたが、家の土台だけが並ぶ光景には、震災から半年という時間の短さを感じました。ワークショップは大盛況で、東北の秋だったにもかかわらず汗だくになる熱量でした。

第1回から1年と少し経って再び訪れた第4回の岩手遠征でも、遠征団のワークショップは大盛況でした。第1回とは違って、過剰な気遣いでびりびりすることなく、スタッフも参加者として楽しむことができました。被災地でワークショップをするというよりは、東北の人と一緒に祭りをする、という感覚でした。被災地の人たちは、着実に元の生活を取り戻していらっしゃるのだと実感できました。一方で、へしゃげたままの駅や、建物もまだまだたくさん目につきました。そっと寄り添って力を分け合えるような存在がこれからも必要なのだと感じる光景でした。



上：遠征団の準備中



上：たくさん用意しました

いつてるなら、うれしいなあと思います。

河原

三葉虫

ナイト

ツクリの絵の具で色ぬりに化石  
 ストラップをつける一番人気のワケが！



← 4200

# 活動報告

## 猫条虫見つけたよ！

N団員がドブネズミを解剖していたところ、肝臓に直径6〜7mm程度の水泡のようなものがたくさん見つかりました(写真)。その中には透明な粘液に包まれた条虫(サナダムシ)の幼虫が1袋に1匹、入っていました。岐阜大学獣医療病理研究室の柳井徳磨教授の元に送ったところ、「带状囊尾虫」と呼ばれる猫条虫の幼虫と同定してくださいました。



猫条虫の生活環を図に示します。猫条虫の成虫は文字通りネコの小腸に寄生します。成虫が虫卵を産生し、虫卵は糞便とともに外界へと排出されます。虫卵に汚染された食物をネズミなどの中間宿主が摂取することにより、ネズミの腸で幼虫が生まれ腸壁に侵入して血行性に肝臓へ移動し、そこで带状囊尾虫に発育します。带状囊尾虫はネズミ(中間宿主)がネコ(終宿主)に捕食されるまでネズミの肝臓内で成長を止めて待ちます。運よくネズミが捕食されると、ネコの消化管内で袋から出てきて頭部の吸盤で小腸粘膜に吸着し、成虫に発育します。成長した条虫は真田紐(さなだひも)といわれる平たい紐に似ているのでその名前が付いています。吸盤のある頭に続いて沢山の節が繋がった平たく長い体を持っています。末端の節ほど古く中に虫卵を充満していて、節をちぎって虫卵を終宿

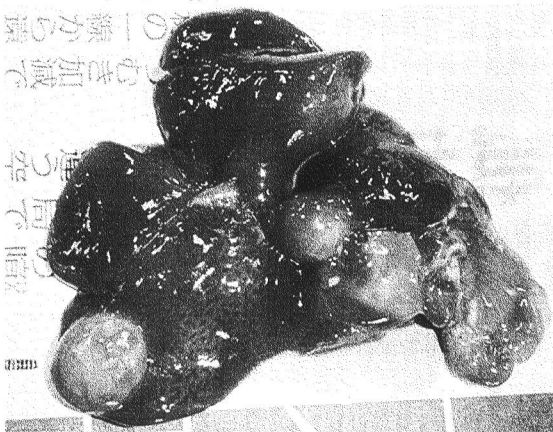
主の体外に排出させます。

なお、ネコのお尻から白い米粒のようなものが動いているのを見たことがある飼い主さんもいるでしょう。これは瓜実条虫という別の条虫で中間宿主はノミです。



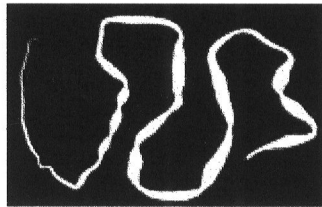
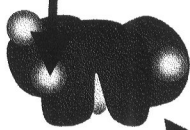
寄生虫は進化の過程で宿主にあわせた生活環をつくるように進化した特殊な動物ですが、野生動物の寄生虫はまだまだわかっていないことばかりです。みなさんも皮下や内臓、消化管内に見慣れないものを発見した時は、是非お声をかけて下さい。

乾



ネコの腸内で成虫になる。

ネズミの肝臓で幼虫がのう胞を作り、捕食されるのを待つ。



虫卵



糞便中に虫卵が排泄される。

虫卵に汚染された物を食べる。



虫卵

猫条虫 (Taenia taeniaeformis) の生活環

# 活動報告

## 講演会・顕微鏡的動物園探訪 ミクロの世界に見えるもの

あつと王寺動物園

ばい飼育展示係長花木久美子先生

2012年9月8日

### 健康診断、病気の診断&治療方法の決定のためには検査は大切。生化学検査とともに顕微鏡による検査も重要。毛・皮膚・血液・糞便・尿・病変部分(剥げたところ、ジユクジユクしているところ、腫れているところ、何かできているところなど)他、何でも顕微鏡で覗いてみよう

健康診断、病気の診断&治療方法の決定のためには検査は大切。生化学検査とともに顕微鏡による検査も重要。毛・皮膚・血液・糞便・尿・病変部分(剥げたところ、ジユクジユクしているところ、腫れているところ、何かできているところなど)他、何でも顕微鏡で覗いてみよう

- 1. 皮膚や毛にみえるもの
- 2. 糞便中にみえるもの
- 3. 尿中にみえるもの
- 4. 血液の中にみえるもの
- 5. 細胞診でみえるもの
- 6. 病理組織標本の中にみえるもの
- 7. 他

1. 動物(多分生きてる子)のおしりのまわり等で動いて何かをみつけたら、

①毛をとってきてそのまま顕微鏡で覗いてみる。

②セロテープを貼り付けてついできたものをみてみる。(ハジラミ(注1)とかが見える

かも?)

③水酸化カリウム(注2)で溶かして残ったものをみてみる(ヒゼンダニ(注3)とかがみえるかも?)

ヒゼンダニは公園にいてる長居公園にも住んでる野良タヌキとかにも感染しているけど、人間にも感染することがある。(注4:症状)動物に感染し人間にも感染するものとして他に皮膚糸状菌症、回虫移行症、クリプトコッカス症などがある(注5)細菌に關し、グラム染色という染色方法で染色し、ある程度の菌の同定ができる(注6:グラム染色の説明)他もババニコロウ染色(注7)でパンダの繁殖時期の確定をしたり、HE染色という染色法で組織の形態を見ることができ(注8)。

- 2. 糞便の中がみえるか調べてみる方法として
- ①直接顕微鏡で覗いてみよう
- 便の中に白い米粒大の塊があったら取り出して顕微鏡で覗いてみるとサナダムシ(注9)の体の一部のことがある。
- ②浮遊法(注10)

浮遊法によって回虫の卵が回収されることが



上: 王子動物園内で講演中

- 3. 尿の中にどんなものが入っていることがあるかみてみる

4. 血の中にはどんなものが含まれているか  
赤血球(注14): 爬虫類・鳥類: 赤血球に核あり。哺乳類: 赤血球に核はないので小さいからあつちこつちに酸素を持って行ける。(核

- 5. 細胞診(注16)で見えるもの  
たとえば、おできの中の細胞(注17)をみてみたりする
- 6. 病理組織標本(注18)で見えるもの  
増殖性好酸球性小葉間静脈炎、肝臓線維化
- 7. 他

がある場合、肝臓、脾臓等本来作られる骨髄以外の場所で赤血球が作られている。貧血があつたり、骨髄が悪かつたりする)  
白血球(注15): 好中球: 化膿性疾患好酸球: 寄生虫疾患・アレルギー若い白血球: 感染症、白血病等



結石(注19)が採取されることがある。



感想：いつも、皮を剥いたり、ホネを分解したりするだけで一杯一杯ですが、何か病気を持ったままお亡くなりになっていないか肉眼および顕微鏡で調べてみるのも面白いと思います。でも、人畜共通感染症ってちょっと怖い？うーん、でもでもヒトで発症している割合が少ないからヒットする可能性は少ないのかな？もちろん、手袋、マスク着用等の対応はしないとねww(あー叩かれなくても埃だらけで前が見えない・・・)問題が病変がないか調べてみたいって遊んでいたら、時間切れになってしまおうということ。そして、何より液浸にしている中身の標本をぐちゃぐちゃにして破壊したあげく、なーんもわかりませんでした。うなるだろうなというところが容易に想像できるということ。だめじゃん!!びー



それはともかく、花木先生お忙しいところありがとうございます。しかもわざわざこれ用に資料を作ってくださいとのこと。滅多に見られないような組織標本の写真等が満載でした。ありがとうございます。(写真撮ってOKだったらしいのに撮り損ねたのが返す返すも残念です(号泣)皆さん、こういうことは最初に確認しておきませう・・・)また、この場をセッティングしてくださった小原様、いろいろ調整してくださったヤギ様ありがとうございます!!

矢田部

注8 HE染色(ヘマトキシリン・エオジン染色)・ヘマトキシリン・エオジン染色は病理組織の最も基本的で重要な一般染色法であり、組織構造の光顕レベルでの全体像の把握を目的とする。ヘマトキシリン、エオジン各々の染色液により、一般に以下のように染め分ける。ヘマトキシリンにより青藍色～淡青色……細胞核・石灰部・軟骨組織・細菌・粘液

エオジンにより赤～濃赤色……細胞質・間質・各種線維・赤血球・角化細胞

引用 <http://www.wako-chem.co.jp/siyaku/info/life/pdf/he.pdf>

注9 サナダムシ・条虫類の通称です。頭には4つの吸盤があり小腸に食いついています。胴体は字のごとく、瓜の実の様な形をしているものが延々と、長いものは40cmも連なっています。この瓜のような部分は片節(へんせつ)といって中に生殖器官が入っており、卵を20個くらい形成するとちぎれて肛門から外に出てきます。動物の肛門から出てきたばかりの時はアメーバの様に動きますが、暫くすると白ゴマのようになります。さらに時が経つと、その"白ゴマ"は乾燥して破裂し、中の卵を放出します。この卵をノミの幼虫が食べることにより、ノミは自分の体内にサナダムシを取り込むこととなります。そのノミが成虫になって犬や猫に寄生し血を吸うことにより動物は痒がり、自分の口でその痒い部分をなめたり噛んだりします。この時にたまたまノミを食べてしまうことによって、瓜実条虫の犬や猫への寄生が成立するのです。この時のノミの立場を「中間宿主」と呼びます。瓜実条虫が直接犬や猫に感染するわけではなく、ノミを媒介して寄生する。引用 <http://www.hh.ij4u.or.jp/~offshore/sanada.html>

注10 飽和食塩水浮遊法・飽和食塩水(比重1.200)は、水に充分量の食塩(40g以上)を加えて加熱、振とうして作る。通常、容器に食塩の結晶が溶けないうちに残る程度の食塩を加えると飽和食塩水ができるので、この上ずみを用いる。引用 <http://pepara.com/byouin/pet-funben.html>

硫酸・食塩水浮遊法・飽和食塩水浮遊法では浮遊作業中に試験管口に食塩結晶の折出しを生じ観察が困難となる。そこでこの欠点を補うために、硫酸マグネシウム(硫酸)を追加し高比重液(比重1.230)を作製したのが本法である。

比重の小さい虫卵の分離には最適である。比較的比重の大きい吸虫卵や回虫の不受受精卵などの検出には不適當である

注11 回虫の生活史→内容は注5の中に含まれています。

注12 リン酸アンモニウムマグネシウム結晶・アルカリ性尿で認められ顕微鏡下では無色で光って見え、西洋棺蓋状・封筒状・プリズム状などの形状を示す。塩酸・酢酸等の酸で容易に溶解する。尿素分解細菌による尿路感染が原因で生じることが多く、尿素分解菌により尿中の尿素をアンモニアと炭酸ガスに分解し、このアンモニアの生成に伴い尿がアルカリ化し尿中の磷酸と結合することにより結晶化する。引用 [http://www.chiringi.or.jp/k\\_library/survey/h16survey\\_ippan\\_s/16005qa.HTM](http://www.chiringi.or.jp/k_library/survey/h16survey_ippan_s/16005qa.HTM)

注13 シュウ酸カルシウム・尿路結石のなかでも圧倒的に多い。尿中のシュウ酸が増えることが最も悪影響を与えます。金平糖状あるいは表面がギザギサな形になるので、小さくても尿管に引っ掛かりやすく、排出されにくいのが特徴です。引用 <http://www.kiichi.com/hinyouki/stone/stone.html>

注14 赤血球・赤血球はヘモグロビン(血色素:Hb)を含み多数集ま

ると赤色に見えるのでこの名前がつけました。骨髄で作られ、役目を終えた赤血球は、肝臓・脾臓で壊されます。赤血球の役割はヘモグロビンを運搬する事。ヘモグロビンは肺で酸素と結合して組織に酸素を送り、体中の毛細管を通して各組織に酸素を補給します。組織で二酸化炭素と結合してそれを肺に送ります。引用 [http://ketsueki.doremi3.com/2005/12/post\\_96.html](http://ketsueki.doremi3.com/2005/12/post_96.html)

注15 白血球・白血球は、血液に含まれる細胞成分の1つです。外部から体内に細菌や異物が侵入すると、それらを自分の中に取り込み、殺菌したり処理する働きがあります。形態的に分類すると、好中球、リンパ球、単球、好酸球、好塩基球の5種類があります。それぞれ外敵から身体を守るのにとっても大切です。

白血球の種類と役割  
好中球:外から侵入してきた細菌や真菌を酵素や活性酸素により消化、殺菌

リンパ球:細菌や異物を判断し、攻撃する  
単球:外から侵入した異物を食べる

好酸球:細菌を殺す。アレルギーに関わる  
好塩基球:寄生虫などの大きな対象に対して傷害性もつ。アレルギーに関わる 引用 <http://www.fujimoto.or.jp/tip-medicine/lecture-119/index.php>

注16 細胞診・私たちの身体は1兆個の細胞からなりたっています。病気とは、これらの細胞が病むことなのです。だから細胞をくわしく調べれば、多くの場合、病気がわかるのです。しかし細胞は大きさが、1ミリの50分の1くらいで、とても小さく、透明です。それを調べるには、顕微鏡が要りますし、細胞が見えるように、色をつけなくてはなりません。そういう技術を駆使して、患者さんから取り出された細胞を調べ、適切な診断を下すこと。引用 <http://hcc.umin.ne.jp/senmon/cytology.htm>

注17 おでき・毛包(皮膚の中で毛髪を支え、毛髪を産み出している)炎、せつ、ようと呼ばれる。毛包炎は毛包に菌が侵入してできたもの、せつは、これがさらに深部まで進行したもの。ようは、隣接するいくつかの毛包が化膿したもの。(ほかに皮膚腫瘍のことをいう場合もあるらしい) 引用 <http://word.e-med.net/word/%E3%81%8A%E3%81%A7%E3%81%8D>  
<http://www.nishicli.jp/odeki/>  
皮膚腫瘍とおできの違い (<http://www.ims-itabashi.jp/hifuka/hifushuyou/index.html>)

注18 病理組織標本・病理標本は組織・臓器にパラフィン(蠟)を浸透して固め、数ミクロンの膜状に薄く切り、スライドガラスに貼って染色してプレパラートの形にしたものを指すことが多い。ヘマトキシリン・エオジン染色(HE染色)を基本に、診断目的や病変に応じてさまざまな特殊染色が施される。顕微鏡で数倍から数百倍に拡大して観察する。引用 <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%97%85%E7%90%86%E6%A8%99%E6%9C%AC>

注19 結石・例えば、胆嚢(たんのう)結石(胆嚢結石は胆嚢内にできた石をいいます。胆石はその種類によってコレステロール胆石、色素胆石、その他の希な胆石に分類されます。それぞれ石の大きさ、数、溶けやすさ、壊れやすさに特徴があります。少ないもので1個、多いものでは1000個以上、大きさは2~3mm大から5cm大くらいのものまであります。) 引用 <http://www.urban.ne.jp/home/hsagawa/>



注1 ハジラミ・ハジラミ目(食毛目)に属する昆虫の総称。微小種ばかりで、体長5mmを越す種類は少ない。扁平、薄茶色で、無翅。主として鳥類、一部は哺乳(ほにゅう)動物に寄生し、羽毛、毛、または皮膚の脱落片などを食べるが、直接吸血することはない。引用 kotobank.jp (<http://kotobank.jp/word/%E3%83%8F%E3%82%B8%E3%83%A9%E3%83%9F>)

注2 KOH(水酸化カリウム)法・水酸化カリウム(KOH)で皮膚の角質層を溶かすことにより真菌を見つけるのに広く用いられる方法 引用 <http://www.nichigan.or.jp/member/guideline/kansen-6.pdf>

注3 ヒゼンダニ・大きさは雌成虫で体長400μm、体幅325μmで、卵形、円盤状で、肉眼ではほとんど見えない。雄は雌よりさらに小型である。卵→幼虫→若虫→成虫と約2週間で成熟する。幼虫、若虫、雄成虫は人の皮膚表面を歩き回るため、皮膚同士の接触によって感染する。また、皮膚内に掘った穴や毛包内に隠れていたりするため、ダニの寄生部位を特定するのは難しい。皮表を歩き回っている雄は角質層内の雌を探し、交尾する。交尾後の雌成虫は、角質層に特徴的な疥癬トンネルを掘り進みながら、4~6週間にわたって1日2~3個ずつ産卵し続ける。卵は3~4日で孵化し、幼虫はトンネルを出てはしまわる。引用 国立感染症研究所感染症情報センター ([http://idsc.nih.gov/jp/idwr/kansen/k04/K04\\_45/k04\\_45.html](http://idsc.nih.gov/jp/idwr/kansen/k04/K04_45/k04_45.html))

注4 ヒゼンダニ感染時の症状・ヒトの場合: 激しい痒みは特に夜間に増強し、睡眠を妨げられることがある。ただし、高齢者や角化型疥癬の患者では掻痒の訴えが少ない場合もある。疥癬に特徴的な皮疹は疥癬トンネル(小隆起性茶色調、曲がりくねった線状疹)で、手首の屈側、手掌尺側、指、指間、肘、アキレス腱部などに認められる。その他、丘疹、小水疱、痂皮(かさぶた)、小結節なども見られる。陰嚢部には小結節を認めることがある。また、下腹部や背部、腋下などにも丘疹を認めることもあるので、全身くまなく観察することが必要である。キツネの場合: 軽度の脱毛が認められるだけのものから、軽度の脱毛および皮膚の角質化、そして、激しい脱毛と皮膚の角質化・肥厚など症状の程度は個体により様々であった。引用 IASR Vol.22 No.10 October 2001 (<http://idsc.nih.gov/jp/iasr/22/260/dj2605.html>)

注5 皮膚糸状菌症 症状・動物の場合: 脱毛したり、表皮がはがれたりする。皮膚が厚くなったたり等、症状は多様だが、無症状のことも多い。引用 東京都福祉保健局 ([http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/douso/kansen/kan\\_list/kaichu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/douso/kansen/kan_list/kaichu.html))  
ヒトの場合: 炎症がほとんどないか欠如するタイプである; 症状がないか軽度でそう痒みがあり、鱗屑を伴ってわずかに辺縁の隆起した病変が、間欠的に寛解・再発する。ときに炎症はもっと激しいことがある。引用 メルクマニュアル (<http://merckmanual.jp/mmpj/sec10/ch120/ch120c.html>)

皮膚糸状菌とは: 栄養にケラチンが必要なカビであり、生存するために角層、毛、爪に棲息しなければならない。引用 メルクマニュアル (<http://merckmanual.jp/mmpj/sec10/ch120/ch120c.html>)  
回虫移行症・土壌などにいる回虫の卵が食べ物につき、それを食べることで起こる。口から入った回虫の卵は、小腸で幼虫になる。幼虫は小腸壁から門脈を経てリンパ管や血流に入り、肺へ到達する。肺に到達した幼虫は肺胞に入り、そこから気道を上昇し、再び飲み込まれて小腸で成虫になり産卵する。人には人回虫があるように動物それぞれに適応した回虫が存在する。回虫は小腸の中でブラブラしてはねているだけである。鉤虫や鞭虫のように腸に食いついてという事はない。適切な組み合わせが守られ大量に寄生されない限りは比較的穏健な寄生虫といえる。犬や猫あるいはアライグマの回虫といった本来は人に取り込まれにくい回虫が誤って人に取り込まれてしまった時、人の健康に障害を与える可能性を生じる。これを幼虫移行症と呼ぶ。回虫が人の体内に侵入した時、本来のライフスタイルにしたがって幼虫は人の小腸の壁にもぐりこみ移動を始めるが、人回虫以外の回虫では不適切な宿主の体内に入ってしまったため、人回虫のように小腸に戻ってくることができず体内のどこかで行き詰まってしまふ。肝臓や肺あるいは脳であれ、止まってしまった場所に依って人の健康に害を与える心配がでてくる。実際には肝臓や肺といった予備能力の大きな臓器では、何事もなかったかのように過ぎていく。特異な例として眼球に侵入した場合の眼球移行症、中枢神経系に侵入した場合の脳脊髄線虫症と呼ばれるものがある。引用 <http://mymed.jp/di/t7d.html>

症状: 子犬、子猫では食欲不振、下痢や、おう吐とがあり、やせてくる。成獣は無症状。引用 東京都福祉保健局 ([http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/douso/kansen/kan\\_list/kaichu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/douso/kansen/kan_list/kaichu.html))

ヒトの場合: 発熱、顔面蒼白、持続性乾性咳嗽、喘鳴、痰、全身倦怠、

食欲不振、感染初期に一過性の皮疹、片側性視力障害、眼痛、頭痛、項部硬直等 引用 [http://www.eiken.co.jp/modern\\_media/backnumber/pdf/MM200508\\_01.pdf](http://www.eiken.co.jp/modern_media/backnumber/pdf/MM200508_01.pdf)

回虫とは: 雌雄異体であり、雄は全長15~30cm、雌は20~35cmと、雌の方が大きい。環形動物のミミズに似た体型であり、lumbricoides(ミミズのような)という種名もこれに由来するが、回虫は線形動物であり、環形動物とは全く異なるので体節も環帯もなく、視細胞などの感覚器も失われており、体の先端に口と肛門があるだけで、体幹を腸が貫通する。生殖器は発達し、虫体の大部分を占める。成熟した雌は1日10万個から25万個もの卵を産む。

生活史

最大25万個の回虫卵は小腸内で産み落とされるが、そのまま孵化する事はなく、糞便と共に体外へ排出される。排出された卵は、気温が15℃くらいなら1か月程度で成熟卵になり、経口感染によって口から胃に入る。虫卵に汚染された食物を食べたり、卵の付いた指が感染源となる場合が多い。卵殻が胃液で溶けると、外に出た子虫は小腸に移動する。しかしそこで成虫になるのではなく、腸壁を食い破って体腔内へ出たり、或いは血管に侵入して、肝臓を経由して肺に達する。この頃には0.1cmくらいに成長している。数日以内に子虫は気管支を上がって口から飲み込まれて再び小腸へ戻り、成虫になる。子虫から成虫になるまでの期間は3か月余りであり、寿命は2年から4年である。こうした複雑な体内回りをするので「回虫」の名がある。このような回りくどい感染経路をたどる理由にははっきりしていない。一説によれば、回虫はかつては中間宿主を経てヒトに寄生していたためではないかという。引用 <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9B%9E%E8%99%AB>

クリプトコッカス症 動物での症状: 哺乳類、鳥類、爬虫類などで、かぜ様の症状、肺炎、脳炎、流産、子宮内膜炎、皮膚炎、乳房炎などを起こすことがあります。クリプトコッカス症になった動物・人から他の動物・人へのクリプトコッカス症の感染は起こりにくいと考えられています。引用 横浜市感染症情報センター (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/cryptococcosis1.html>)

主として、カビ(真菌)の一種であるCryptococcus neoformans(クリプトコッカス-ネオフォルマンズ)によって起こされる感染症(Cryptococcus neoformansは、鳥の糞に含まれる窒素成分があると、大変よく増殖します)クリプトコッカス症は、免疫力・体力が落ちた人たちがかかりやすい日和見(ひよりみ)感染の一つとも考えられています。引用 横浜市感染症情報センター (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/cryptococcosis1.html>)

ヒトでの症状: 頭痛、発熱、無気力、昏睡、人格変化、記憶障害、髄膜炎や肺炎を起こしたり、肺・脳・筋肉などにcryptococcoma(クリプトコッカマ)と呼ばれる腫瘍など 引用 横浜市感染症情報センター (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/cryptococcosis1.html>)

注6 グラム染色・主として細菌類を色素によって染色する方法の一つで、細菌を分類する基準の一つ。引用 <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0%E6%9F%93%E8%89%B2>

グラム陽性菌(英: Gram-positive bacteria)とは、グラム染色により紺青色あるいは紫色に染色される細菌の総称。破傷風菌、ボツリヌス菌、ウェルシュ菌など

1. 外膜を持たない(グラム陰性菌は細胞膜と外膜の2つの脂質膜に包まれている)

2. 厚いペプチドグリカン(決まった順番で様々なアミノ酸がつながってできた分子の系統群であるペプチドと糖からなる巨大分子のこと)層の存在(グラム陰性菌はペプチドグリカン層が薄い)

グラム陰性菌(英: Gram-negative bacteria)とはグラム染色において全てのグラム陰性菌は赤あるいは桃色に染色される。大腸菌、サルモネラ、ヘリコバクター、酢酸菌、レジオネラ、インフルエンザ菌、緑膿菌、チフス菌などがある。

注7 パパニコロウ染色・複数の色素を用いた多重染色法で、核はヘマトキシリンで染めますが、細胞質は4種類の色素が関わり細胞の状態の微妙な差を反映した多彩な染色性を示します。引用 [http://www.kbkb.jp/company/bus\\_3.html](http://www.kbkb.jp/company/bus_3.html)

核: 青藍色

重層扁平上皮: オレンジ色-ピンク色-濃青緑色

表層細胞: 橙赤色-ピンク色

中層細胞: 淡青緑色

深層細胞: 青緑色-濃青緑色

腺上皮細胞、中皮細胞、移行上皮細胞: 淡青緑色-青緑色

赤血球: 赤色-青緑色

引用 <http://www.mutokagaku.com/jp/products/reagent/Pap.html>

# 活動報告

## 鳥(キリン)の日

\*鳥の日...  
「鳥はやらす」  
「日中鳥だけも  
むく日のこと。」

11月27日は平日なのに鳥の日でした。最近忙しくてあまりホネ団活動に参加できていなくて、やっと少しわかりかけてきたかもしれない鳥剥きも忘れてしまいそうなので休みを取りました。

しかし、前々日、某動物園で国内最高齢の大型動物(?)の訃報。一生に一度しかないだろうと思っていたキリンがまたやってきました。せつかく休み取ったし、一生に二度目どころか一年に二度目のキリンに挑むことにしました。

朝10時くらいに博物館に着くと、既に外で和田さんと橘さんが作業していました。外にあったので最初はわからなかったのですが、前回の(でしたよね?)よりもかなりでかい!頭、胴、足とばらばらにはなっていました(足一本100kgくらい!だそうです)外で作業。日が差すと暖かく、天気もよかったです。外で作業したほどは寒くありませんでした。晴れ男のおかげか?(風が吹くとやはり寒かったです)和田さんは頭の皮を剥いていました。私と橘さんは足を剥くことにしました。私と橘さんは剥きにくいので作業台に乗せようと思いました。が、やはり重すぎて3人では動かせず。橘さんの作業台に何とか立

てかけ、私の隣に置いてあった胴(皮剥き済み)に立てかけて作業を開始しました。途中、和田さんは何度も「キリンなんてキライだ」とつぶやいていました。頭にたくさんコブがあつて剥きにくかったみたい。和田さんでさえ前日から通算して6時間かかったそうです。私も橘さんも前かがみ姿勢でかなり腰がつかつたです。福団長がなめし液を作りに来てくれたり、写真を撮ってくれたり。団長も通りがかりに写真を撮ってました。

岩坪さんも昼前に参加しましたが(とりあえず足一本皮剥き担当)月末だからか、2度目のキリンは珍しくないからかそれ以降は人は増えず。皮剥きばかりだと飽きるし、ひっくり返す時の重さを少しでも減らそうと肉取りをしてみたり。とにかく巨大なので何から手をつけていいかわからず、しばしば無力感に襲われます。メスも解剖刀もすぐ切れなくなるし。昼過ぎにウオンバツ骨の型取りのバイトに来ていた浜口トリちゃんも樹脂硬化中に手伝いに来てくれました。ここで肉をとりあえず埋めに行つたのですが、なんとジュンペイが死んでいるのを発見。羽が散つていたので何かに襲われたのかと思つたら餓死だったようです。うなだれながらウサギに餌をやりに行くトリちゃん:(ウサギも飢えていたようです。)



上:大きいので屋外で解体します

頭の皮を剥き終わった和田さんはもう1本の足を剥いていました。やっぱり早い!私は体力的に限界なのがわかっていたので皮を剥いた所で(できれば夕方までに)離脱しようと思つていましたが、朝からやつてもまだまだです。橘さんも皮を剥き終わった所で離脱。仕事帰りの佐々木さんと北斎帰りのニジ君が参加。佐々木さんは皮剥きの終わった足の肉取り、ニジ君は胴の肉取りです。皮を剥いてから時間が経っている場所がかびかびに乾いて固くなつていてケンなんだか肉なんだか骨なんだか? 樹脂がなかなか固まらなくてまた来てくれたトリちゃんに手伝つても

らって(トリちゃん、ありがとう!)私は何とか夕方に皮剥きを完了し、なめし液に漬けました。みんなは日が落ちて寒くなつてきてまだまだ肉取り作業してましたが私は限界なので離脱。  
腰が痛くて、腕にもかなりきていました。途中、ひっくり返したり、運んだり(皮だけでもかなりな重さ)で、普段こんなに重いもの持たないかと。筆より重いものは持ちませんから。でもキリンは持ったぞ。翌日は全身筋肉痛でしたが大物の醍醐味を味わいました。ありがとうございました。  
日本画&漆 山田

# 私物 標本

ホネホネ団には私物の標本を所有している方が多数いると思われま。拾ったホネや、組み立てたりもらったホネ、ホネにする予定の死体など。さまざまな私物標本も紹介していきたいと思ひます。

## イノシシ頭部顛末記

2012年11月25日、私はたまたま実家のある富山に帰省中でした。ふとしたことから両親に「タヌキとか拾ったらぜひ欲しい」とお願いしたところ、「シカやったら一昨日獲ったちゃ(富山弁)」と父親が言うではないですか。えっ！ホントに！？角とかどうしたの？獲ったのに肉もらつてきてないの？ホネはどうした?? テンションが急に上がった娘に、両親は若干引いていました。

「獣肉はお母さんが嫌いだから貰ってこない。一昨日のシカは角が貧弱だったから皮とかと一緒に焼却炉で燃やした。」そう聞いたときには心底がっかり。冬山に分け入ってスラッグ弾消費してシカの解体手伝って、労力だけ費やして何故肉を貰ってこない！大阪人には理解できないよ！一瞬ここが自分の出身地であることを忘れそうになりました。とりあえず今度獲れたらぜひホネが欲しい

(肉も欲しいけど)頭部だけでも構わないからとお願いをし、夕飯時に不釣合いな会話は終了しました。

その30分ほど後、父親の携帯に一本の電話が。どうやら猟師仲間がイノシシを獲ったらしい。しかも3匹。私の父親は肉を欲しがらないので完全に自慢の電話です。そこで私が、「ホネ下さい。肉はいいからホネ下さい。頭だけでもいいからとにかく下さい。」

電話の向こうの猟師さんも若干引いていたようでした。

ホネ神様ありがとう。こんな身近に標本入手先のツテがあったとは。でも頭だけだし、博物館に引き取ってもらえるかな？とりあえずメーリングリストで欲しい人いるか聞いてみよう。この後はホネ団のメーリングリストに登録している方はご存知の通り、ものの20分ほどでイノシシ頭部の引き取り手が決まり、両親は娘には謎の知り合いがいると更に若干引いたようでした。

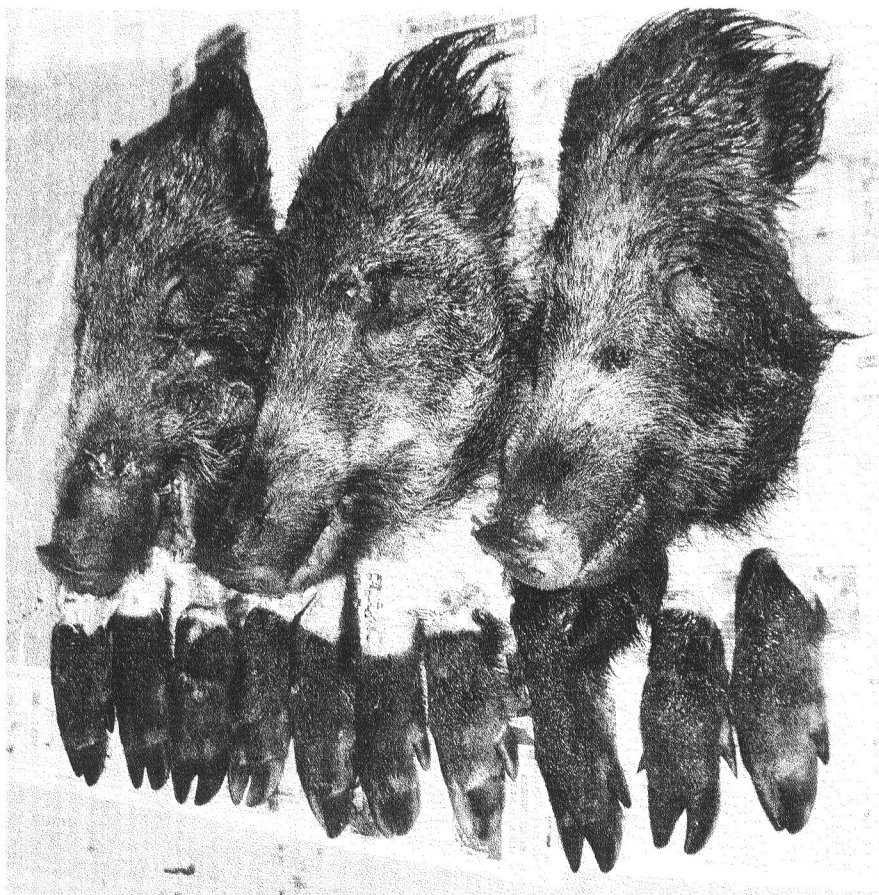
次の日の早朝、電話をくれた猟師さん宅までイノシシを引き取りに行きました。その猟師さんの家には獲った獲物を吊るすためのウインチ、何匹もの猟犬、解体残渣焼却用の焼却炉までありました。焼却炉の前には待望のイノシシが。更にイノシシの足までもらえることに。生皮は結構重く、ジバシリってやつぱり選ばれし猟師なんだなとしみじみ。そして嬉々としてビニール袋にイノシシを放り込

む私を見て、猟師さんはやっぱ若干引きつつ、犬小屋に飾ってあったクマの頭蓋骨をくれたのでした。

12月21日時点で、これまでイノシシ3頭、ツキノワグマ1頭が獲れたという連絡が入りました。今期の猟期はひと月延長されたので3月15日までになっています。予想外にたくさん獲れているようで、つぎつぎイノシシ頭

ばかり送られて博物館の迷惑にならないか今では少し不安です。富山の実家の周りでは、頭を欲しがらる変わった娘さんとして私の名前が広まってきているようです。たくさんの人に若干引かれてしまいました。ホネホネ団の活動を富山の人たちにも知ってもらえるように頑張りたいです。

林



右…出荷を待つイノシシたち



## 「だちようキック」

メーリングリストに事務局長から「ダチヨウのホネを欲しい方に分けます。先着3名」とのメールが流れたのは、2012年1月12日のことだった。平日の昼間であつたにも関わらず引き取り希望が殺到し、わずか5分で売り切れた。運命の女神の前髪ならぬ、ダチヨウのしつぽを捕まえた幸運な三人のうち、最後の一人がこの私である。もらつたのは頭と頸椎の一部、翼、踵から下の部分だった。胴体はないにも関わらず、一番その深いトートバッグに入れても足先がちよつと飛び出してしまうポリウムだった。

一度に処理することはできず、かといつて冷凍庫にも入らず、風呂場が保管場所となった。頭は皮と頭骨・舌骨・鞏膜輪・耳小柱を取り、片足の皮と骨、片翼の骨を抜いたところで力つき、この後長らく常温で放置されることとなる。二重にしたゴミ袋に入れておくと臭いは意外に平気だったが、時々中を覗くと、虫が、いや、なんでもない。

ダチヨウで興味深いのは、やはり足である。疾走するは乳類には、衝撃を吸収できる肉球や、地面との摩擦による消耗をカバーする蹄がある。ダチヨウはどうだろう。ダチヨウの足の指の腹側は、肉球こそないものの、角質化した皮膚がタワシのようにざしざし突き出した不思議な構造になっている。皮膚の下には

弾力のある黄色い組織がたっぷりどくついていた。なるほど、これなら走って指先が痛くなる心配はなさそうだ。後にカラスの足指の裏を観察してみると、それぞれの突起の長さは短いものの、やはりタワシ状だった。一説によれば木に止まる際の滑り止めらしいが真偽は不明。

もらつてから1月ばかり放置していたら、皮膚が茶色く浮かんできて、タワシの突起の先端までメリメリと剥がすことができた。足の裏をいい意味で香ばしくしたような臭いがする。下から出てきた新しい皮膚は腐っている様子もなく、きれいな灰色。腐敗したというより、新陳代謝が進んだような印象を受けた。ダチヨウの足の皮膚はお洒落なソックスのようだ。2本の指それぞれの正中線に1列に大きな白い鱗が並んでおり、他の部分は灰色もしくは薄い青紫にも見える小さな鱗が覆われている。爪は大きい方の指にしかない。停止・徒歩の時には2本指、疾走時には爪のある指1本だけで走っているのではないかと思う。生きているダチヨウで確かめてみたいが未だ果たせていない。

ソックスを丁寧に剥ぎ、指先は処理したものの、足の甲にあたる跗蹠骨(ふしよこつ)には長い手が回らず、気がつけば得体の知れない微生物のコロニーで斑模様が出てきた。さすがに触りたくない。肉取りは諦めて、鍋に押し込んでひたすら煮たのだが、大きい鍋に全然入りきらず縁からよつきりは

み出していたことが、同時期に処理をしたお腐れアオウミガメと合わせて強烈な印象を残している。ちなみに今ままで一番臭かったのがこのアオウミガメ、通称グリーングリーン。肉とは思えないきれいな翡翠色の筋肉は忘れられない。

閑話休題。足の肉をようやく取り切ると、脂が最強の敵としてあらわれた。骨が見たこともないくらいに黄色くなり、時間が立つとさらに染み出してきた脂で茶色い部分もできてしまった。骨を破壊するのに抵抗があり、今まですつと躊躇していたのだが、ついに孔をあけることを決意してドリルを買った。ドリル刃は交換式で、目的や用途に合わせて様々な太さのものを選べる。さすがに骨の孔開け用はない。どれにしたものかよく分からず、複数の径のドリル刃の詰め合わせを購入した。家に帰ってダチヨウの足と見比べると、つくづくどれも細すぎる。やむを得ず太い方から使い始める。こうか、こんな感じか？ よしよし、穴がひとつできた。貫通には深さが足りないな、反対側から攻めてみよう。あ、折れた。もう一本細いやつ、あ、また折れた。そんな具合で太い方から順番にぼきぼき折ってしまい、安定して使えるようになったころには五本中一本しか残っていなかった。他にも上と下から穴を開けて貫通させたと思ったらズレた穴が二つできただけだったり、遠慮がちに五ヶ所あけた孔から全然脂が抜けてくれなかったり、貴重なアセトンを大量に消費してだいぶ抜けたものでもまだまだ黄

色かったり、かなしいことがたくさんあった。紆余曲折ありつつも、骨になって完成…ではない。今回はまだ続きがある。生きているダチヨウの足のように動かしてみたい。とりあえず針金を通して固定してみた。関節面を滑らせるようにわざと大きめに孔をあけたお陰でそれなりに動く。この脚から繰り出される攻撃を、だちようキックと名付けた。

だちようキックは、2012年5月のデザインフェスタに出展した際に活躍した。「ダチヨウの脚に蹴られて見ませんか？」と道行く人の注意を引き、興味を示したところですかさずキック。蹴られた人は驚いたあとに思わず笑って、自然に骨に手を伸ばす。そこから指の本数や恐竜の一部が鳥である話に繋がりを、そもそもなぜ骨が出てきたのか、ホネホネとは何者でどんな活動をしているのか、と進んでいく。広い建物を絶え間なく人が行き交う中で、足を止めて質問を投げかけてくる人も多かった。その質問に答えるうちに骨に触ってみたい人がどんどん集まってきて、二日間で五十人以上は蹴つたと思う。ダチヨウはがんばった。何度も動かすうちにコイル巻きした針金に変形して、きつちり戻らなくなつてしまった。緩んだ針金を巻き直すことはできても、もうこれ以上、どう改善すればいいのか分からない。ここまでか…。私は敗北感を噛みしめながらダチヨウの足を他の骨の間に押し込んだ。

それから半年以上が過ぎた。2013年1







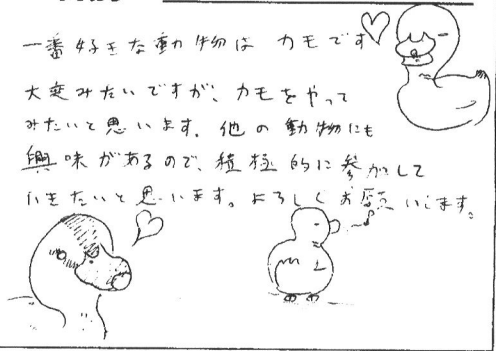
お名前：木下

愛知在住です。  
趣味のレザークラフトから、刺繍に  
興味をもちました。  
よろしくお付き合いします。

脂と  
戦う  
宣言  
した!

お名前：橋本

一番好きな動物はカモです  
大変みたいですが、カモをやっ  
てみたいと思います。他の動物にも  
興味があるので積極的に参加し  
てみたいと思います。よろしくお付き合いします。



お名前：宮崎

小学三年生です  
好きな動物はキツネです  
かいばなどをしてみたい  
ホネホネ団に入りました  
よろしくお付き合いします



大阪市立自然史博物館  
友の会☆会員大募集!  
日本でいちばんおもしろい! 断言!!  
\* 会員限定行事がおもしろいほど楽しい!!

大阪湾に  
くりだして  
底びきあみでとった  
まてんとんの海の幸  
をみんなでお観察  
たべまくり!!

展示室でお泊り! 恐竜の下で  
ぬいぐるみあはれ 早朝の植物園を  
貸しきりでお散歩! ナイトミュージアム

博物館の楽しみはホネだけじゃない!!

友の会に入ろう

ふたふた入らない  
博物館の裏方を  
とことん探検!!  
バックヤードツアー

北海道に  
青森に...  
くりだす  
観察採集合宿

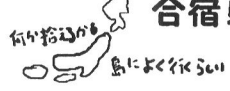
ナイトミュージアム



観察会

バックヤードツアー

合宿!!



会員限定の行事も  
たくさん!!  
入って損なし!



1年間3000円で  
\* 家族全員  
楽しめます!!



ふしとて  
サカサカ  
あそび  
まくり!

\* 家族 = 同居のいーちゃん、ばーちゃんまで含めたら1人数百円! 一年中博物館に  
全員、タダで入館できる!! (土・日・祝)

くわしくは友の会のHPみよ。

# 懺悔の部屋

哀れな姿になった標本にごめんなさいするページ



2012年7月長居公園に長蛇の列ができた日、私はその罪を犯しました。仮剥製に計画されていたダチョウ頭を私が勝手に剥いてしまいました。Wさんから指示を受けて作業をされていた方が手を離れたすきに、「これは骨格標本用」と勝手に思い込み、ずるっと剥いてしまったところにWさんが：(挿絵参照)。そのあと大変落ち込まれていたようです。貴重な標本を台無しにしてしまい、言い訳は一切できません。本当にすみませんでした。思い起こせば「ほうれんそう：報告、連絡、相談」というコミュニケーションツールを軽視した単純かつ重大なミスでした。次から新しいステップに進む時は必ずスタッフの方々に何うよう心がけます。ホネ神様、罪深き私をお許しください。



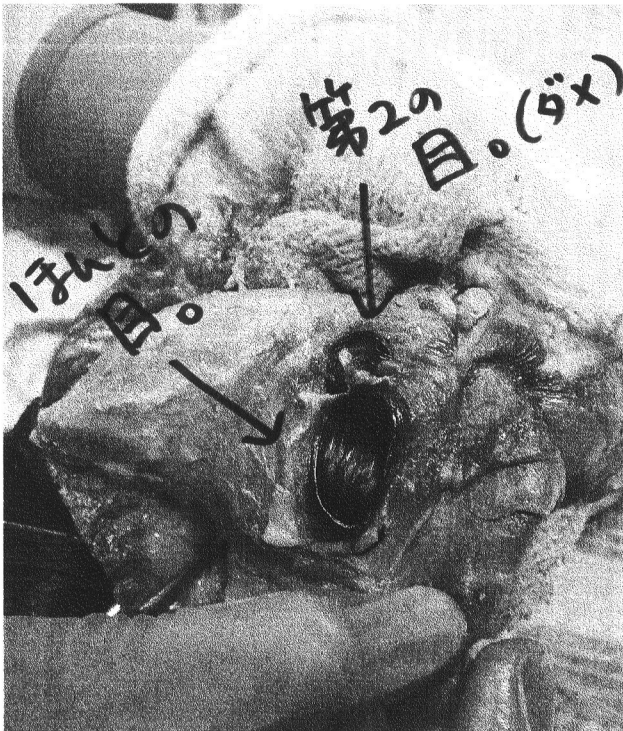
2012年10月のどりの日、私はその罪を犯しました。状態の良いキジバトを調子こいてホイホイ剥いているとき、背中や翼の付け根などの脂肪をつまんで引っ張ると、羽根の根元がくっついてきて小さな穴を開けてしまいました。その時は小さかったので、誤魔化せると思っていました。頭の処理を終え頸を返したらありや大変。両脇にざっくり5センチを超える裂け目、背中には数センチのぼっかり穴が数か所。ぶら下げて処理を進めていくうち、不必要に振り回してしまつたので、傷口に遠心力君と重力さんが集まり迷惑働きをしてくれたのでした(挿絵参照)。この罪で西表島調査隊員から見習いへと格下げになりました。次からは裏地の処理は丁寧に、不幸にして痛んだときはほうかつに振り回さないことを誓います。ホネ神様、罪深き私をお許しください。



新米団員です。懺悔します。11月27日キリンの後ろ左足の皮むきに取り組んでいた時のこと「足の内側の真ん中に切れ目を入れて剥いていってください」と言われ、先ず内側の真ん中に切れ目を入れていきました。すると反対側の甲の辺りが20センチ程切つてあつて穴が開き中が見えています。それでどうしていいかわからなくなり、後で聞こうと思つて、穴の近くで切れ目を入れるのを止めて、上の方から皮剥きを始めました。膝の辺りですごくやりにくくなり、足を裏返したくなりました。そこで裏返すには余りにも重たいので、少し軽くしようと思つて肉取りを始めました。キリンの足には驚くほどたくさん肉が付いていて小さなメスで切つても切つてもいつまでも終わりません。ちよつと気分転換をと思つて膝から下の皮剥きに挑戦。どうしても裏返さないと続きがしにくいので、ウーンと踏ん張つてやつとので足を裏返しました。だんだん踵のほうに近づいてくると、「切つてある穴が気になります。」「どうしたらいいですか?」と聞くと「気にしないで内側の切れ目をそのまま伸ばして蹄を外したらいいよ」と教えてもらいました。何故かその時勘違いをしてしまい、内側の真ん中の切れ目が見えてなかったこともあつて、蹄の真ん中に切れ目を入れてしまったのです。その結果蹄の上には始めに開いていた穴と、内側の真ん中の線、蹄の真ん中の線の3本の切れ目ができてしまいました。しかも蹄を外すとき作業がどうしてもうまくいかなくて皮を切つて

しまいます。それではできないことは止めて、できることをやろうと思えば肉取りをして足を軽くする事に専念しました。皮が剥けてないので最後はとりさんが手伝ってくださって、さっさと剥いて下さったのでホッと安心ですがと思いました。私が「アツ失敗した。切つてはいけないところを切ってしまった。」と言った時、皆さんが「懺悔や懺悔や 懺悔書かなあかん」と言われたので書きました。これも私のホネホネ団の歩みの中の一步だと思いますが大切なキリンの足の皮を傷つけて申し訳ありませんでした。

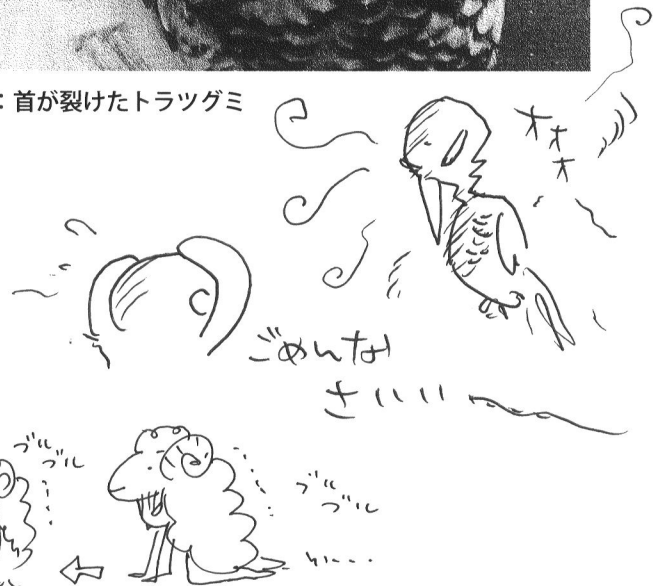
鳥むきを希望していた私が担当したのは美しいトラグミ！すばらしい状態です。トラグミの皮は薄く特に破れやすいと聞いていたので、慎重に作業を進めました。全身にまんべんなく皮下脂肪が付いていて苦労しましたが、所々に小さな穴を開けただけでなんとか頭の処理まで終えました。ここで気を抜いたのがいけないかったようです。裏返しにした頭、首を戻している途中に、クチバシを持って押ししまいました。びりっという手ごたえがあり、首の皮が裂けてしまいました。もう決して、頭を返す際にクチバシを押ししたりしません。



上：目が追加されたアシカも...



上：首が裂けたトラグミ



— 縁無き衆生・迷える子羊募集中 —  
 活動日にやってしまった失敗を気に病んでいるあなた。  
 ホネ通で懺悔して楽になりませんか？

失敗はオセオセな  
 記録だぞ！  
 ハハハ



# ほね本紹介

## 「のにつきー野日記」

著者 近藤薫美子  
 出版社 アリス館 (1998/06)  
 ISBN-10: 475200108X  
 ISBN-13: 978-4752001089  
 価格 1,575円 (税込)

骨格標本を美しく撮影した本、標本の作り方の本、ホネの図鑑、脊椎動物の進化の本など、「ホネ本」と聞いて思い浮かべるものは数多くあるが、私の中でトップ3に君臨する本はこれである。4年ほど前、アリス館の編集部に行った際に何でも好きな本を持っていったよと言われ、ふと手に取って驚愕した。これこそ、まさにホネ本だ！と。

季節は秋。冒頭でいきなり、幼い子を残してイタチの母ちゃんが死ぬ。そのまま死体は腐って、一冬を越す。そして春が来て…。という淡々としたストーリーなのだが、近藤薫美子さんの描き込みがすごい。肉を食べるもの、ウジたち、抜けた毛を利用する虫やクモ。決して「うまい絵」ではないのだが、画面にはきちんと実物を観察し続けた人にか描けない世界がうごめいている。何度見ても見飽



近藤薫美子

# のにつき

—野日記—

きない。同様の写真集もあるけれど、絵にできない仕事とはこういうものだと思知らされる。

「のにつき」は、1998年の初版から、静かに版を重ねている。こういう絵本がずっと売れ続けてほしいと思う。

(近藤薫美子さんのもつと賑やかな世界を楽しみたい人には、「つちらんど」(アリス館)もおすすめ)

「THE. 死んじやう本」には「と、いふらんないおにいしの」とかあるけど、団長はこっちの方が好き。  
西澤真樹子



決勝大会でプレゼンをして、出版社の方からオファーを頂き、うまく話がすすめば本になる。という仕組みです。現在出版社の方と相談中です。金魚からイルカまでご家庭の骨の作り方を紹介する解説書、そんな一冊が忘れた頃に出版される予定です。  
以上、報告を交えた予告編でした  
田中

### 速報・出版甲子園準優勝！

団員No. 84 田中 です。ホネホネサミットでタヌキの全身骨格をマリオネットにして遊んでた人です。出版甲子園という「学生でも本を出版しよう」という大会で家庭向けの骨の作り方の解説書を出したい！と企画書を送ったらあれやあれやといつのまにか決勝まで残ってしまい、準優勝をいただけてきました。

出版社のお偉い方々も来ていまして、骨企画に対してさまざまな意見をいただきました。一般の方の来場も400人ほど近くありました。骨企画、物珍しさも相まって出版社の方と一般の方にもかなりうけがよかったです。

「このホネサミだから」という理由で、頭部を「アライグマの頭骨柄」に染めた人です。



リア1体の肉取り、皮なめし。

備考：昨日、某動物園から引き取ってきた大物をがんばって捌こう。と思ったのに台風接近のため暴風警報発令。博物館は臨時休館。

でも決定が遅れたので、みんな集まってしまった。とりあえず午前だけ活動して、雨風が強くなってきた辺りで解散。残りはスタッフ中心に処理した。

2012年10月8日

時間：10時～21時半

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：25名

(内、見学者6名 ↓新入団1名)

内容：ハシプトガラス4体、アライグマ1体、ノウサギ1体、ハクビシン1体の皮剥き。フンボルトペンギン1体、カリフォルニアアシカ1体、ニホンジカ1体、ネコ1体、アライグマ1体、タヌキ1体、ハクビシン1体、テン1体、イタチ1体の皮なめし。

備考：皮とガラスの日。

2012年10月14日

時間：10時～19時半

担当：事務局長

参加者数：7名

(内、見学者0名 ↓新入団なし)

内容：ヒシクイ1体、キジバト2体、トラツグミ1体、ガビチョウ1体、シジュウカラ1体、ホオジロ1体、イカル1体、シメ2体、スズメ1体の皮剥き。

備考：鳥の日。西表調査隊員の出席2名。

隊員以外の方が上手に剥いていた。

2012年11月18日

時間：10時～19時半

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：33名

(内、見学者16名 ↓新入団4名)

内容：シロハラ1体、スズメ1体、ヤマドリ1体、キジ1体、ハッカク3体、ニワトリ1体、シチメンチョウ2体、アナグマ1体、タヌキ5体の皮剥き。イノシシ1体の肉とり。

備考：入団試験とキジ科鳥類の日。あとなぜか細菌の生息状況が調べられていたりした。

2012年12月8日

時間：10時～22時

担当：事務局長

参加者数：6名

(内、見学者0名 ↓新入団なし)

内容：マガモ1体、オオミズナギドリ1体、オナガ1体、ハシボソガラス1体、ヒガラ1体、シジュウカラ1体、ムクドリ1体、トラツグミ1体、ツグミ1体、ハクセキレイ1体の皮剥き。カワウ1体の処理。

備考：鳥の日。西表調査隊員の出席1名。コブハクチョウは解けずに持ち越し。

2012年12月22日

時間：10時～23時20分

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：26名

(内、見学者12名 ↓新入団2名)

内容：カワウ1体、ヤマシギ1体、スズガモ4体、キツネ1体、アライグマ2体、マール1体、イノシシ頭2体、イタチ1体の皮剥き。ツキノワグマ頭1体の肉とり。ダチョウ1体、バーバリーシープ2体、チョウセンオオカミ1体の脂取り、終わらず。

備考：年末恒例クリスマスマラソン初日。

2012年12月23日

時間：10時～22時10分

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：28名

(内、見学者7名 ↓新入団なし)

内容：シユバシコウ2体、ハイイロミズナギドリ1体、ハシボソミズナギドリ2体、オオミズナギドリ1体、アライグマ2体、イノシシ頭2体、イタチ1体の皮剥き。ツキノワグマ頭1体の肉とり。マール1体、バーバリーシープ2体、チョウセンオオカミ1体の脂取り。ダチョウ1体の脂取り、終わらず。

備考：年末恒例クリスマスマラソン2日目。

2012年12月24日

時間：10時～20時40分

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：23名

(内、見学者6名 ↓新入団2名)

内容：年末恒例クリスマスマラソン最終日。

2012年9月30日

時間：10時～13時(～18時半)

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：26名

(内、見学者7名 ↓新入団なし)

内容：ヒシクイ1体、フンボルトペンギン1体、ニホンジカ1体、セグロジャッカル1体、ツキノワグマ1体、カリフォルニアアシカ1体の皮剥き。タヌキ1体、テン1体、ヌート

2012年9月30日

時間：10時～13時(～18時半)

担当：団長、副団長、事務局長

参加者数：26名

(内、見学者7名 ↓新入団なし)

内容：ヒシクイ1体、フンボルトペンギン1体、ニホンジカ1体、セグロジャッカル1体、ツキノワグマ1体、カリフォルニアアシカ1体の皮剥き。タヌキ1体、テン1体、ヌート

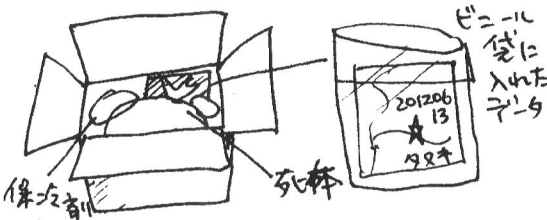
博物館のコレクションをシェアしよう!

なにわホネホネ団からのお願い

死体は重要な標本です。ぜひ回収して博物館まで届けてください。届けるときにはビニール袋で3重ぐらいにくるんでください。直接持ち込むほか、冷凍の宅配便も利用できます。着払いでも結構です。その際、内容は「標本」「サンプル」とお書き下さい。送ったり、持ち込んだりするときにはホネホネ団まで連絡をください。標本の採集日、採集場所(地図のコピーに印でOK)および採集者の名前を書いてメモを同封することをお忘れなく!

お問い合わせ先

大阪市立自然史博物館
http://www.mus-nh.city.osaka.jp
動物研究室 和田学芸員
wadat@mus-nh.city.osaka.jp



好評発売中!

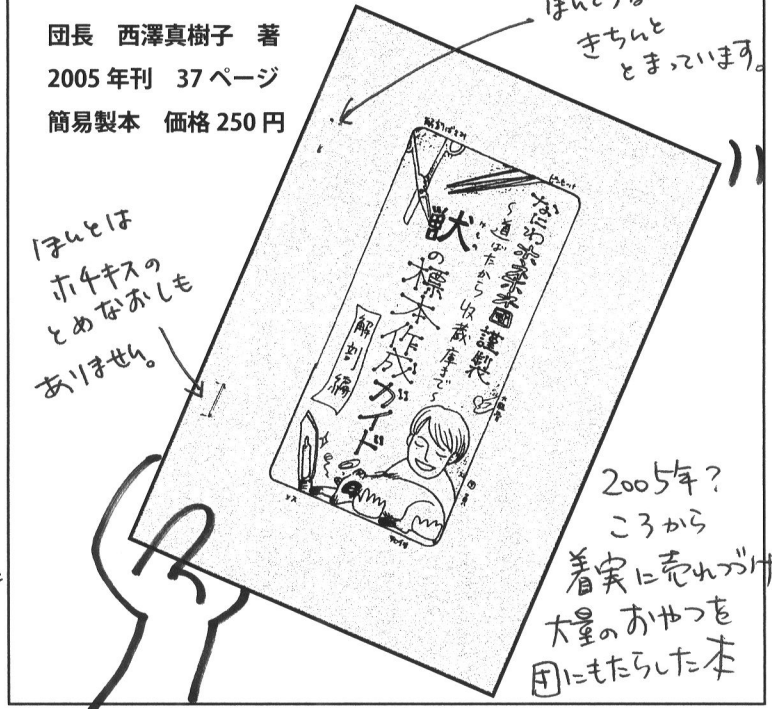
『獣の標本作成ガイド 解剖編』

~道ばたから収蔵庫まで~

団長 西澤真樹子 著
2005年刊 37ページ
簡易製本 価格250円

ほんとはホキスのとめなかしもあひませぬ。

ほんとうはきちんととまっています。



2005年?
ころから着実に売れだして大量のおやつを団にもたらした本

編集後記

記事募集

今号には友の会の広告を入れました。前から載せたかったのですが、とりさんの協力によってやっと実現しました。大阪市立自然史博物館の友の会は活動が活発にもかかわらず、会員数が伸び悩んでいるそうです。自然史博物館を本拠地しているなにわホネホネ団にとつても他人ごとではありません。これを機にまだ友の会に入っていない団員の皆さん、すぐに入会しましょう!

友の会の会員には毎月、会誌「Nature Study」が送られてきます。これはミュージアムショップでも買えますが、封筒に印刷されているだんちようのマンガと事務局長のコラムを読めるのは会員だけです。また、この博物館は異常なくらいイベントが多く、ほとんど全ての週末に行事が行われています。タヌキやカエル、野鳥の観察会や魚やイカ・タコの解剖実習に参加するだけでも十分元が取れます。月例ハイキングではホネを拾えるかもしれません。(編集子は何度か拾いました) 会員なら参加費は無料(材料費がかかるものを除く)なので、お弁当代と交通費のみでさまざまな野外での観察会や室内実習が楽しめます。しかも専門家の解説付き! 予備知識が全くなくても、懇切丁寧に教えてくれます。なにか新しい知識をひとつでも仕入れて帰れば、素晴らしい休日をご過ごしたと言えるでしょう。

ホネホネ団通信では、常に原稿を募集しています。原稿用紙半分程度の短いものから超大作まで幅広く受け付けています。手書きでもパソコンでもOK、イラストや写真もありです。投稿方法は電子メール、博物館へ郵送したり持つていく、活動日に手渡しなどです。送料や交通費は自己負担でお願いします。内容はホネに関すること全般ですが、例えば: 活動報告・活動日にこんな作業をした、ホネホネ団の活動でどこかに行った、ホネを見つけた、死体やホネを拾った、入団試験を受けたなど、何かしたら記事を書いてください。私物標本・個人で色々拾ったり組み立てたりしている方も多いと思います。拾ったホネ、組み立てたホネ、組立中のホネ、ホネにする予定の死体など、何か持っていたら写真とエピソードを寄せてください。本紹介・ホネに関する本を紹介してください。読書感想文の宿題が出たら、ホネに関する本にして、ホネホネ団通信にも送ろう! 他にも編集から色々記事を依頼しますので皆様よろしくお願いたします。

ご了承ください

作成の手間を省くために原稿の校正を編集が勝手にしています。大幅変更は投稿者に確認しますが、内容が変わらない程度であれば通知しないことがあります。

ホネホネ団通信編集 佐竹敦司

gcd03100@nhf.np.jp

